

2019年12月20日

株式会社日本政策投資銀行の「DBJ 健康経営（ヘルスマネジメント）格付」・ 「地域元気プログラム」に基づく融資を受けました

株式会社タカギセイコー

タカギセイコーは、2019年12月に株式会社日本政策投資銀行より、「DBJ 健康経営（ヘルスマネジメント）格付」および「地域元気プログラム」に基づく融資を受けました。

※「DBJ 健康経営（ヘルスマネジメント）格付」は、株式会社日本政策投資銀行が開発した独自の評価システムにより、従業員の健康配慮への取り組みが優れた企業を評価・選定し、その評価に応じて融資条件を設定するという、「健康経営格付」の専門手法を導入した世界で初めての融資メニューです。

また、「地域元気プログラム」は、地域の強みや潜在力を活かした成長を後押しする株式会社日本政策投資銀行独自の取り組みです。

今回の「DBJ 健康経営（ヘルスマネジメント）格付」においては、以下の点が評価されました。

- (1) 全社方針「安全で健康に働くことができる職場環境作りを推進する」のもと、リスクアセスメントにより職場の危険要因を着実に低減することに加え、危険体験教育や相互巡視による従業員の意識啓発を実施する等、基盤となる労働安全衛生を高いレベルで推進している点
- (2) 定期健康診断及び二次検診の受診率 100%を全社目標として設定し、高い受診率を維持していることに加え、協会けんぽと連携して健康づくりに着手している点
- (3) 時間外労働削減に向けて生産性向上に資する設備投資や事務部門における RPA 導入を推進すると共に、改善提案制度や QC（TS）サークル活動で従業員の自主性を後押ししながら全社で業務効率化を図り、働きやすい職場づくりに努めている点

タカギセイコーは、今後も従業員の健康増進と地域社会の発展のための取り組みを積極的に推進してまいります。

◇株式会社日本政策投資銀行ニュースリリース

[リンク先はこちら](#)

以上